



箱根教育合言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく 令和4年5月20日(金) 箱根町立宮城野保育園

肌寒い冷たい雨が続いていたら、真夏のような暑い日差しがあり、体温調節の難しい乳幼児にとって体調を崩しやすい気候になっています。園でも体調の変化に気を付け熱中症対策をしながら過ごすようにしています。急な発熱や、嘔吐、咳、鼻水等の症状や、皮膚疾患等体調の悪い時は、早めの受診を心掛け、休みの日は、ゆっくり過ごすようにお願いします。

先週から、今週にかけて幼児クラスが春の遠足に出かけました。年長児は、生命の星地球博物館に行きました。5月に入り、「化石みつけた」と石を集めては、名前をつけて玄関に飾ったり、恐竜の絵本を見たり、楽しみにしていました。当日は、カードを作成し、オリエンテーリングをしながら回り、本当にじっくりと友達と話をしながら楽しく過ごしていました。年中児は、ビジターセンターの筑紫さんと一緒に、湖尻の野鳥の森周辺を散策しました。初めに筑紫さんから「ハチや蛇が出た時は、大きな声を出したり、手でよけたりしないこと。」など約束を聞いてから森へ出発しました。シカや猪が作った道を歩き「マムシ草」「くろもじ」「さんしょう」「あおき」などの草花。鳥や、カエルの声、シカの足跡など、目で見て、耳で聞いて、においを感じ、肌で触れ、五感で感じる体験をしてきました。子ども達もいろいろな新しい発見をしてとても嬉しそうでした。年少組は、文化センターに行ってきました。初めて乗るスクールバスにドキドキワクワクしながら、文化センターに到着。バナナ滑り台がお気に入り、何度も滑る姿。ターザンロープに挑戦している姿、友達や先生と一緒にいろいろな遊具で遊んでいました。どの遠足も「今度は、お家の人と来たい!」と言っていました。ぜひ、お子さんの案内で行ってみてください。今年度は、この先も箱根の中をたくさん歩いてみたいと思います。秋には、親子で歩く機会も作れるといいですね。



絵本の読み聞かせ

今年度の重点目標の中で「かしこく」の部分では「読み聞かせを楽しみ、絵本の好きな子」をあげています。保護者の皆様には、クラス懇談会の中でお話ししましたが、昨年度の保護者アンケートの結果に「家で絵本を手にとることが少ない」など絵本への興味が少なくなっている現状があります。そこで、絵本の読み聞かせを通して創造性や語彙力、コミュニケーション能力の向上を願い、環境の工夫や読み聞かせの充実を行っていきたいと思います。早速園では、絵本コーナーを見直し、玄関ホールに誰でも絵本がすぐ読めるコーナーと、今月おすすめ絵本を飾れるコーナーを設定しました。保護者向けの本も6月から展示しておきますので、興味のある方は、手に取り、貸し出しも行いますので、職員室にお声をおかけください。

読み聞かせボランティアの方に、3年ぶりに活動の再会をお願いしましたところ、快くお引き受け頂きました。地域の方3名に来ていただきます。第1回目は、6月22日です。先日、打ち合わせに来て頂き話してましたら、園児が興味深く近づいてきたところ、早速園にある絵本を取り出し、2冊読んで下さいました。子ども達も本当に真剣に見ていて、初めての出会いとは思えないくらい温かいものを感じました。本当に絵本のすばらしさ、人の温かさを感じました。ぜひ、ご家庭でも絵本の読み聞かせの時間を作り、親子で、安心な癒しのひとときを過ごしていただきたいと思います。



○健診のお知らせ

5/24 内科検診 13時～ 6/2 眼科検診 13時半～ 6/23 耳鼻科健診 14時～
 ※内科検診は、全園児対象です。仕事がお休みの人は、時間までに連れてきてください。
 健診で異常が見られた時は、すぐに報告しますので、専門の病院を受診してください。

水遊びが増えてきます。着替えとタオルと濡れた服を入れるビニール袋の用意をお願いします。